

ころも



いざ、出発 (不安と緊張)

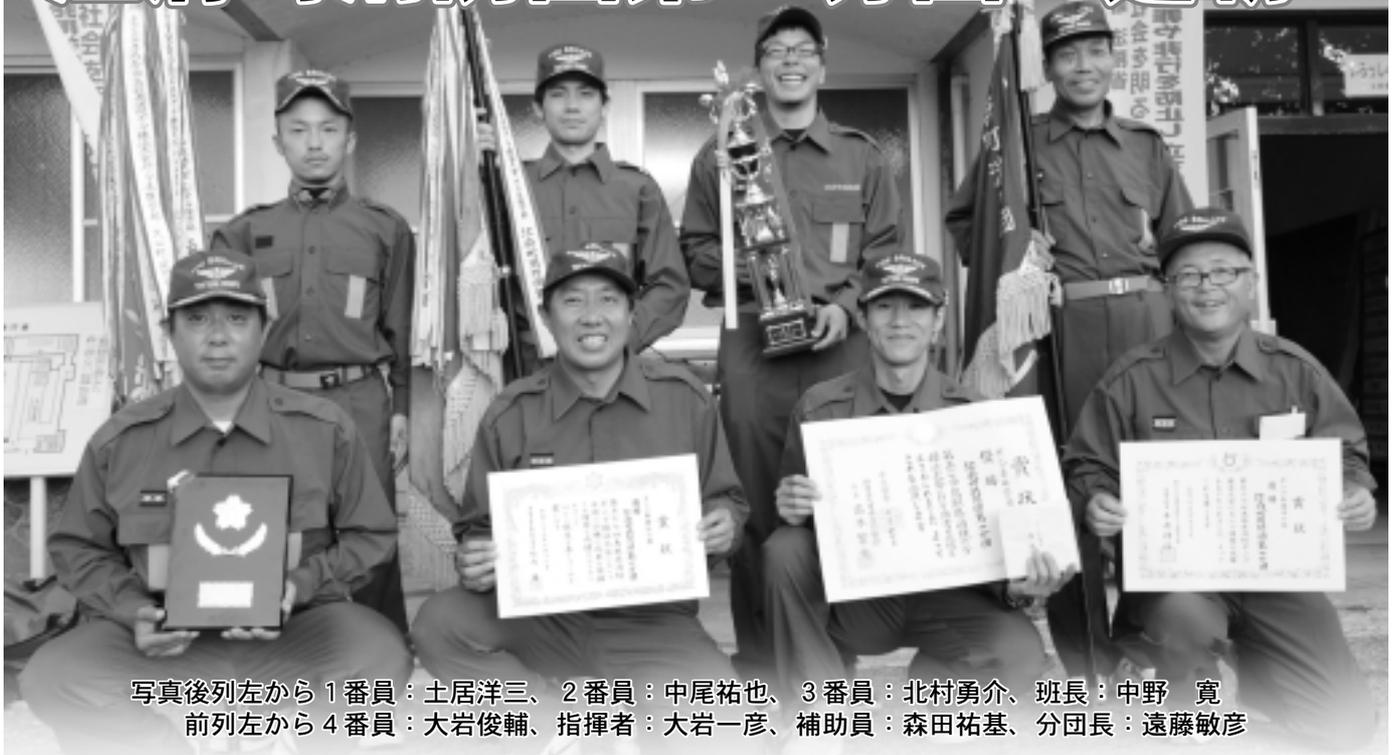
第57回鳥取県消防ポンプ操法大会 (鳥取市賀露港にて)

◎主な内容

- 特集 第57回鳥取県消防ポンプ操法大会連覇 2
- ふるさと納税 3
- 町の話題 (全国植樹祭テーマほか) 4~9
- お知らせ 10~14
- 情報コーナー
(平成23年度町職員採用資格試験ほか) 15~17
- 行事あれこれ 18
- 人の動き ほか 19

第57回鳥取県消防ポンプ操法大会 ポンプ車の部

江府町消防団第1分団 連覇!!



写真後列左から1番員：土居洋三、2番員：中尾祐也、3番員：北村勇介、班長：中野 寛
前列左から4番員：大岩俊輔、指揮者：大岩一彦、補助員：森田祐基、分団長：遠藤敏彦

『暑いのに感謝したい』

七月十七日、鳥取市の賀露港広場において、「第五十七回鳥取県消防ポンプ操法大会」が開催され、「ポンプ車の部」には県下各地区の代表十二隊が競い合い、第一分団が昨年に続き見事優勝しました。

猛暑と向かい風

当日の鳥取市は、朝から快晴で気温が上昇し三十七度の猛暑日を記録しました。会場は、アスファルト舗装されており、午後には四十度を優に越えていたと思われる猛暑。風向きも、不利な海からの強い向かい風になりました。

静寂そして重圧

午後一時半、十一番目に入場すると、会場は急に水を打ったような静けさになりました。昨年この大会を優勝し全国一となった操法を来場者が皆注目する中、選手たちは、プレッシャーも跳ね除ける落ち着いた操法を披露し、会場からは大きな喝采を博しました。

感謝、そして感謝

選手らは、本業の傍ら四月上旬から練習を始め、夕方から夜遅くまで、小原防災基地の照明の下で訓練を重ねてきました。選手の一人は「家族の支え、江府消防署の指導、職場や関係者の理解と応援があったからできた。感謝に耐えられません」と。選手たちは、我々の想像以上のプレッシャーを感じておめでとうございました。本当に



ふるさと納税で、江府町の未来を 応援してください！

—ふるさと納税は、ふるさとへの応援寄付—

【ふるさと納税とは】…

ふるさと・応援したい自治体に対する寄附金

江府町では、みなさんから寄附金をもとに「江府町ふるさと応援基金」を設けて、「元気で明るい輝きのあるまちづくり」を進めています。ふるさと納税をつうじて、江府町の未来を応援していただきますようよろしくお願い致します。

【寄付をするには】

専用の申し込み用紙等をお送りいたしますので、江府町役場企画政策課へご連絡ください。

なお、ホームページからもダウンロードできます。

<http://www.town-kofu.jp>

【ふるさと応援基金は次の事業に活用します】

- (1) 自然環境の保全と活用に関する事業
- (2) 子育て支援・教育環境の

充実に関する事業

- (3) スポーツ・文化の振興に関する事業

- (4) 医療・福祉の充実に関する事業

- (5) 活力のあるまちづくりの推進に関する事業

*5つの事業のうち、どの事業へ寄附するかを、指定することもできます。

【住民税・所得税の控除が受けられます】

所得税および住所地の市町村民税の控除が受けられます（確定申告が必要です）

詳しくは、住所地の市町村にお尋ねください。

【問合せ先】

〒六八九―四四〇―一
鳥取県日野郡江府町

大字江尾四七五番地

江府町役場 企画政策課

TEL 〇八五九―七五―三三〇五

Eメール promo@town-kofu.jp

ありがとうございます。

これまでに寄せいただいた「ふるさと納税」

- いただいたご寄付 平成20年度から平成22年度まで
1,073,000円（21件）

- ふるさと納税を活用した取組み
皆様からいただいた寄付は、基金に一旦積立て、そのうち平成22年度までに、乳幼児の予防接種、検診事業等に335,000円を活用させていただいています。



ふるさと納税は、ふるさとへの応援寄付



中国地区体育指導委員協議会 勤続二十年感謝状受賞！

六月二十五日と二十六日、島根県益田市で開催された平成二十三年度中国地区体育指導委員研修会で、江府町体育指導委員の森幸広さん（本一）が、感謝状を受賞しました。

この賞は、二十年以上体育指導委員としてスポーツの振興・指導等に尽力された方に贈られるものです。

森さんは、平成三年から長年にわたり江府町体育指導委員として活動され、現在は江府中学校卓球部の外部指導を行う等、町内のスポーツの振興・指導でご活躍されています。



第六十四回全国植樹祭大会テーマ決定！ 『感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ』

平成二十五年春開催の、第六十四回全国植樹祭の大会テーマが決定されました。

千七百二十四点の応募作品から、厳正な審査の結果、米子南高校の宇田川葉さんの作品「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」が、最優秀賞に選定されました。

また、清水忠良さん（袋原）の作品「緑の森と光る海 郷土の元気は みんなの手から」が入選作に選定され、七月三日、米子市で表彰を受けられました。

森林保全が豊かな海洋資源を生み出し、みんなで森林保全活動を活発化し地元を元気にしよう、と訴えた作品は、惜しくも最優秀賞を逃しました。



夏の交通安全県民運動 『ゆづりあう ゆとりと 笑顔 防ぐ事故』

七月十三日から二十二日までの十日間、夏の交通安全安全運動が実施されました。

初日の十三日、国道一八一号線の小江尾地内で、通行するドライバーに、「ゆとり運転」や飲酒運転の根絶を呼びかける街頭啓発活動が行われました。

また期間中は、町内四箇所、朝の街頭指導が実施され、通勤通学者への声かけ（あいさつ）や横断歩道を渡る際の横断指導が行われ、交通安全指導員をはじめ町内事業所や町議会議員・学校・役場から、延べ九十五人が参加し交通事故防止を呼びかけました。



『ひとり暮らし高齢者のつどい』 「楽しかった。 次回も参加したい。」

七月十四日、JR江尾駅前のちろりんハウスで、「ひとり暮らし高齢者のつどい」が開催されました。

この集いは、六十五歳以上のひとり暮らしの方を対象に、「とじこもり」予防と仲間づくりを目的に、江府町社会福祉協議会（会長清水忠良さん）が開催したものです。

当日は、レクリエーションなどで大きな笑い声が会場一杯に響きわたり、参加者の女性は「懐かしい人に出会った。ゲームなどで久々に大きな声で笑った。今日は本当に楽しかったので次回も参加したい。」と満面の笑みを浮かべていました。

次回の開催は、十二月ごろを予定しています。



『ふれ愛の花プランター』贈呈式 可愛がってください

七月十五日、「ふれ愛のプランター」二十四個が、江府小学校児童から町内の公共施設や福祉施設に贈呈されました。

これは、「思いやりの心“や”命を大切に”する心“を花の栽培を通して学ぶ“人権の花運動”の一環として、児童たちが春先から丹精こめて育てたプランターです。

江府町役場でも、三個のプランターの贈呈式が行われ、児童を代表して六年生の西岡さんが「僕たちが人権の大切さを広めるために育ててきた花です。可愛がってください。」とあいさつし、宮本副町長は「立派な花をいただきました。

役場に來られる多くの人たちに、見て喜んでもらえるよう大切に育てます。」と感謝を述べました。



『高齢者の健康ウォーキング』 「次回が楽しみ。」

七月二十二日、江府町老人クラブ連合（会長 川上博久さん）主催による「高齢者の健康ウォーキング」が、神奈川地区を中心に行われ四十三名が参加しました。

これは、今年度、県からモデル地区の指定を受け実施されたものです。

受付で健康チェックを済ませた参加者は、開会式で竹内町長の激励を受けた後、入念な準備体操を行いました。歌謡曲「三百六十五歩のマーチ」の替え歌『健康ウォーキングの歌』を合唱した一行はいざ出発。

当日は、気温二十四度の曇天で、ウォーキングには絶好の日となりました。旧明倫小学校から荒田公民館までの往復約五十分のコースを、周囲の景色を楽しみながら皆心地よい汗を流しました。

参加者の女性は「朝晩友達と歩いています。今日のコースは初めて。雑談をしながらとても楽しかった。町内の違った場所を歩いてみたい。」と話していました。



平成二十三年度 第一回区長会 奥大山スキー場雪崩事故 調査報告等を説明

七月二十二日、江府町防災情報センターで第二回区長会が開催されました。

会議では、雪崩事故後の経過と非営利活動法人ACTから提出された報告書の説明がされました。

今後は、遺族の皆様との補償交渉を進めるとともに、報告書に基づき事故の再発防止対策を行ってまいります。

主な対策内容として、雪崩防止柵の設置、気象観測装置・監視カメラの設置などのハード対策、雪崩対策班の機能強化、チームレスキューの整備などのソフト対策です。

今回の最終報告書に基づき、利用者の皆様や現場職員が、『安心・安全』なスキー場を目指して、改善を加えてまいります。



夏だ！
海だ！

江府町・西ノ島町 交歓臨海学校



7月27日から29日の間、島根県西ノ島町で交歓臨海学校が行われました。この臨海学校には、姉妹町の江府町と西ノ島町の両町から小学5年生児童が毎年参加しています。また、冬には江府町で交歓スキー教室が行われ、お互いの交流を深めています。

今年は、江府町から11名（江府小学校）の児童が参加。初日は小雨の降るあいにくの天気でしたが、2日目は晴天に恵まれ、西ノ島町のみなさんと磯遊び、マリンスポーツを楽しみました。



磯遊び



サザエが採れました



夕食にサザエがたくさん



みんなで記念撮影（別府港）



パドル(櫂)の使い方も上手になりました(カヌー)



オールさばきも慣れました(ローボート)



みんなの息を合わせて(ローボート)



仲良く記念撮影(海洋センター)



かなりのスピードも出ます(ヨット)



通天橋



別府港



風をとらえてスイスイ(ヨット)

ブルーベリーをとったよ!

江府小の3年生が、小原集落のブルーベリー園で地域の方と一緒に収穫体験をしました。



「こんなに採れたよ！」

学校お助け隊だよ!

七月五日に、江府小の三年生が小原集落にでかけ、ブルーベリー狩り体験をしました。

小原集落では、平成十二年に集落の事業として、ブルーベリー園を始められ、これまで管理をしてこられました。このブルーベリー園は、交流の場として整備されたこともあり、以前は米沢小の全校児童が体験学習をしていました。学校が統合された一年目は、その流れが途切れたものの、小原集落に学校お助け隊の団体登録をしていたら、改めてお助け隊として昨年度から江府小との交流がスタートしています。この日も十五名もの地域のみなさん



「どれがおいしいですか？」



「これがおいしいよ」

が子ども達を出迎えて下さり、にぎやかな収穫作業になりました。今回は、今年初めての収穫とあって、大きな実がたわわに実り、子ども達も大満足の収穫になりました。

この体験学習は、ブルーベリーを採るだけでなく、地域の方とのふれあいもねらいにしています。人なつっこい三年生の子ども達は、自分から積極的に話しかけ、地域と学校の交流が一段と深まったように思います。

学校お助け隊では、今後もこのような地域をあげて学校を支援する活動も行っていきたいと思えます。小原集落のみなさん、ありがとうございました。

【お問い合わせ】

学校支援地域本部事務局

(電話) 七五―二二三三

児童の感想よこ

〇きのつは、ありがとうございます。あまいブルーベリーの場所を教えてください、ありがとうございます。お兄さんと妹とお母さんが、おいしいそうに食べていました。お母さんはブルーベリーがすきだから「ラッキー」と言っていました。こおらせて食べたら、みんなが「おいしい」と言っていました。大きいのもあったから、たくさんとりました。

〇きのつ、ブルーベリーがりをしました。とてもあまいブルーベリーでした。すごくおいしかったです、一日であと十二こぐらいになりました。小原のみなさんが、あいじょうこめて作ったので、あいじょうこめてとりました。楽しかったです。

〇きのつ、ブルーベリーがりに行きました。さいしよに、小原のおじさんに、どこがあまくておいしいか聞いたら、「一番おくの大きいのがあまいよ。」と言われたので、その場所に行くと、大きいブルーベリーがたくさんありました。味見をしたら、あまくてすっぱくなかったです。次々にとっていくと、おじさんと会いました。おじさんのとっているバケツを見ると、もうまんたんになりかけていました。わたしは、「もつととらなきゃ」と思いました。ブルーベリーがりは、おいしかったです、たのしかったです。

山陰健児たちが熱戦を展開!

第六十三回山陰少年ソフトテニス選手権大会

今年で六十三回目を迎える伝統の山陰少年ソフトテニス選手権大会が、七月二十一日、二十八日、二十九日の三日間、運動公園テニスコートにおいて盛大に開催されました。

この大会は大正十四年以来開催された伯州児童庭球大会から続く長い歴史を持つ大会で、毎年鳥取・島根の両県から多くの小中学生が出場します。

今年、小中学生合わせて百五十四組、三百八名が出場し、連日の猛暑にも負けない熱戦を繰り広げました。



* 試合結果 *

(太字は江府町関係分)

【小学生男子の部】

●準決勝

松本・小川(黒坂ジュニア)

4 | 1

宇田川・浜田

(江府小STC)

【中学生男子の部】

●準決勝

松本・松本根雨JSTC

4 | 0

下前・河本

(岸本スポ少)

坂本・稲田(日野中)

4 | 1

三代・佐々木

(出雲一中)

●決勝

西村・小谷

4 | 0

松本・松本

平井・川田(日南STS)

4 | 2

岡田・池田

(江府小STC)

【中学生女子の部】

●準決勝

西村・小谷(日野中)

4 | 2

栗原・浅原

(羽須美中)

●決勝

平井・川田

4 | 2

小竹・長谷川

松本・松本(日野中)

4 | 3

花房・片山

(東出雲中)

江府町の選手たちも、保護者や仲間たちの声援を受けながらそれぞれの部で全力でプレー。

小学生男子の部では宇田川智広・浜田直明組が、小学生女子の部では太田幸那・吉川友菜組と岡田知夏・池田季子組がそれぞれ準決勝に進出するなど、健闘が光りました。

出場選手の中には、この夏開催の全国大会等に出場を予定している選手もみられました。皆さんのこの夏の健闘を祈ります!

【小学生女子の部】

●準決勝

小竹・長谷川(日南STS)

4 | 3

太田・吉川

(江府小STC)

●決勝

三好・大床

4 | 2

坂本・稲田



照りつける日差しの下、11競技で熱戦！

第66回 日野郡民総合体育大会

歴史と伝統の日野郡民総合体育大会が、7月10日(日)江府町を主会場に開催されました(ゴルフ競技は7月2日開催)。江府町は、ソフトテニス(一般男子)、バレーボール(家庭婦人)、卓球、柔道、剣道、ゲートボール(男子)で優勝するなど、大健闘しました。しかし、総合得点で1点及ばず。総合優勝を惜しくも逃しました。各競技の成績及び陸上競技の本町優勝者は次のとおりです。

【陸上】

男子 第三位
女子 優勝



☆小学校男子

百メートル五年
安部 冴太

☆小学校女子

走高跳共通
河上 仁奈

☆中学校女子

砲丸投共通
妹尾 知香

走幅跳共通

高木 愛華

走高跳共通

太田 朱音

☆一般二部男子

砲丸投
上杉 謙太

☆一般女子

八百メートル走
吉川 幸



【野球】

準優勝

【卓球】

優勝



【ソフトテニス】

一般男子
優勝

一般女子
準優勝

壮年
第三位

【バレーボール】

一般男子
第三位

一般女子
第三位

家庭婦人
優勝

準優勝

【バドミントン】

準優勝

【柔道】

優勝

【剣道】

優勝

【ゲートボール】

男子
優勝

女子
準優勝

【グラウンドゴルフ】

男子団体
第三位

男子個人
優勝

女子団体
第三位

女子個人
優勝



【ゴルフ】

準優勝

同和問題の解決や

差別意識の解消にむけて

町同和問題に関する町民意識調査の結果（No. 3）です。

今月は、差別落書きに対する対応についての調査結果もあります。町では平成十八年に「江府町人権・同和問題に関する差別落書き対応要綱」を策定し、発生した場合の対応策を定めています。あつてはならない差別の根絶をめざし、全町民一人一人が人権・同和問題に対して、今一度理解と認識を高め、行動化につなげてほしいと思います。

一～四は六月号に五～六は七月号に掲載しています。

七 差別落書きやインターネットへの差別書き込みを見つけた場合の対応(質問十五)

今回の調査で新しく設けた設問です。「わからない」との回答が最も多く（三十六・四％）、町で制定した「人権・同和問題に関する差別落書き対応要綱」にしたがって対応する」の割合は十五・六％にとどまっています。同和問題のみならずインターネット上の差別的な書き込みは後を絶たない状況にあるなかで、差別落書きやインターネットへの差別書き込みを発見した際の適切な対応の周知に、より努める必要を示す調査結果だと言えます。

八 「同和問題」についての意見

(質問十六) について

「差別を受けた話しを聞くと、心からの怒りを感じる」「『同和問題』は一部の人の問題で、自分とは関係がない」「『部落差別』をなくすために、自分のできることは、真剣に取り組みたい」については、一九九九年調査とほぼ同様の結果となりました。しかし、「差別することはいけないことだと思うが、自分だけが反対しても仕方がない」においては、「そう思う」の割合が十ポイント低下しているものの、「差別をなくすための運動などがされていけば、積極的に参加する」については「そう思う」の割合は約七ポイント低下しています。また、「『同和問題』はしかるべき人が解決してくれるだろうから、自分自

身はあまりかわりたくない」に注目すれば、「そう思う」の割合が約五ポイント減少している一方で、「どちらともいえない」が約九ポイント上昇、「そうは思わない」が約四ポイント減少しています。差別問題への対応について消極的な態度が強まっている可能性が懸念される調査結果となっています。集会やグループで差別的な言葉などがあつたとき（質問十四）の結果からもそれは伺えます。

また、「今の時代に、部落差別はもはや存在するはずがないと思う」という意見（問八一）については「存在する」が四十三・〇％に止まっています。しかし、より注目すべきは「わからない」の割合（二十五・四％）です。これは、「同和問題」が身近な課題として受けとめられていない状況を示唆しているといえます（第四章）。

九 「同和問題」関係の講演会や研修会に参加した感想(問十七～十八)

最も多かったのは「他の差別問題についても考えるようになった」（三十六・二％）、「家庭でもっと人権を大切にすることを教えたいと思った」（三十六・〇％）、「『部落差別』が何かということがわかった」（三十一・三％）などが見られる一方で、「同じ話の繰り返しが多く退屈だった」が十六・七％を占めています。先ほどの差別問題への消極的な態度が強まっている可能性に鑑みれば、講演の方法や内容に、受講者自身の普段の日常生活を捉え直すような内容を盛り込むなど、さらなる工夫が期待されている結果のあらわれと考えられます（第五章）。

人権・同和教育講座

たんぽぽ学級

始まる



七月二十一日(木)十九時から防災・情報センターで江府町人権・同和教育講座たんぽぽ学級第一回が開催されました。

最初に開講式を行い、誰もが持つている「人権」について七回の連続講座で深めていくことを確認し、講演に入りました。

第一回目は、鳥取県人権教育アドバイザーの加持谷典範さんに「人権とは」く同和問題町民意識調査結果からくと題して、講演いただきました。

加持谷さんは、意識調査の結果をふまえて、同和問題は自分とは関係ないと考えられている人が、実は密接なつながりがあり、大いに関係があること。そして、同和問題にきちんと向き合うことによって、自分の人権はどうなっているのかも知ることができる。そして、



他の人の人権課題もお互いが支え合う中で、みえてきて向上していくという、社会の中での人権の考え方のありようを調査結果を基に分りやすくお話しいただいた。

参加者からは、具体的な話で分りやすく同和問題の学習があらゆる人権の学習につながるこの理解が深まったなどの意見が多かった。是非二回目以降の講座に、都合をつけていただいで、ご参加下さい。

人権コーナー

和い輪いひろば⑮

毎月町民のみなさんから寄せられる日々の暮らしの中でのちょっとした「人権」についての気づき。今月は先般配付された「人権・同和教育啓発資料あかるいところ」についてペンネーム反骨亭さんからいただきました。町民のみなさんから待ちどおしく思っていたいたり、期待される啓発資料をめざして、文字どうり粉骨砕身で編集委員のみなさんが作成されたものです。どうか家族で、地域で読んで、話題にして、わいわいがやがや、つながる材料にしてほしいと思っています。

和い輪いがやがや 話さいや つながらいや

今年の「あかるいところ」第32集が届いた。これは教育委員会、人権・同和教育推進協議会が発行している、江府町の人権同和問題の息のながい啓発誌のように思う。

町からは定期的に町報、議会だよりが発行されている。これは多くの町民が期待し、強い関心があるだろう。

町の出来事や、これからの事業予定など、とりわけ婚姻や出生、見舞やお悔やみなどには強い関心があり、議会便りにも予算のことや、町長への質問などには関心が強い。

「あかるいところ」はどうだろう。町民から待ちどおしく思われたり、期待されているだろうかと思うのは「へそまがり」的な思いだろうか。

昨年、人権同和教育啓発資料「あかるいところ」の合本号(第1~30集)が発行されて各家庭に配布されている。中を見ると第1集は1993年2月発行(平成4年度)だからかれこれ20年近くの啓発誌だ。当初は年2回発行されていたのが2005年(平成17年度)から年1回になっている。

差別のない豊かな社会をめざしてのサブタイトルの啓発誌。

「あなた『あかるいところ』読んでいる、読んでない?」「あなたどうして読まないの?」「うん、どうしてかな?」

「あなた『たんぽぽ学級』知ってる、知らない?」「行ってる、行ってない?」「どうして行かないの?」「うん、どうしてかな?」

こんなやりとりがあっちこちであるのではないかな。いやそんなやりとりがあればいいがなんにもないかも?

もっともっと色々なことに町民みんなが関心を持って、わいわいがやがややれば、サブタイトルにあるような、楽しい町づくりが出来るのではないだろうか。

[ペンネーム: 反骨亭梅吉]

…このコーナーでは、みなさんからの投稿をお待ちしています。教育委員会人権同和対策室までお寄せください。

やり直せる社会に、賛成です。あなたに信じてもらう。それだけで歩き出せる人がいます。あやまちから立ち直ろうとする決意を、どうかまっすぐに受け入れてください。

更生への道のりには、あなたの温かい支えが必要です。

七月五日の早朝、保護司、更生保護女性会、青少年育成町民会議委員のみなさんがJR江尾駅、武庫駅でそれぞれ社会を明るくする運動の街頭啓発を行いました。

今年で六十一回目の「社会を明るくする運動」は「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をメインテーマに掲げ、様々な運動を展開しました。

テレビや新聞では、毎日のように事件のニュースが報道されています。安全で安心な暮らしはみんなの望みです。

犯罪や非行をする人がいない、あやまちからの立ち直りを支えていける地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく地域すべての人がそれぞれの立場で、関わって

いく必要があります。

立ち直ろうと決意した人を受け入れる事や犯罪や非行をする人を生み出さない家庭や地域づくりがとても大切なことです。

家庭、地域住民一人一人が力を合わせ、非行や犯罪のない明るい社会を築くために、私たち一人一人が次のことにつとめ、明るい町を築きましょう。

*笑顔あふれるすてきな江府町づくりにつとめましょう。

*親子・家族が心を開いて話し合い楽しい家庭づくりにつとめましょう。

*大人も子どもも、みんなが声をかけ合う、明るい地域づくりにつとめましょう。



J R 武庫駅での街頭啓発

カイル先生のほのぼのコラム⑪

Hello everybody,

The past month has been an exciting one. Once again, I climbed Mt. Daisen. This time, however, I went up at night and slept at the top. I wanted to watch the sunrise but, unfortunately, it was too cloudy. I really enjoy the beaches here in Tottori and in fact, just last weekend, there was a big beach party in Sakai Minato for many of the foreign residents and friends. It was a lot of fun. After the beach party, on Sunday, I went to a festival in Sakai Minato and watched the fireworks there. Also, my mother and my sister are coming to visit soon. They will be arriving in Kofu next Monday morning! I'm excited to see them again.

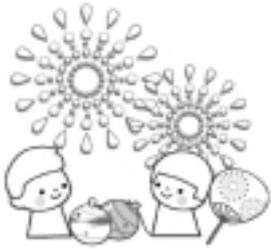
Kyle

みなさん、こんにちは。

ここ1ヶ月は、かなり刺激的でわくわくするものでした。またしても大山に登ったのですが、今回は夜に登山をして、頂上で一泊しました。大山の頂上からの日の出が観たかったからです。しかし、あいにくの曇り空で、残念ながら日の出を観ることはできませんでした。

また、ここ鳥取のビーチを楽しんでいます。実際、この週末には、こちらで暮らしているたくさんの外国人の人たちやその友だちが境港の砂浜に集まる大きなパーティーが開催されました。とても楽しかったです。そのビーチパーティーの後、日曜日に境港のみなと祭りに行って花火を観ました。

そうそう、私の母と妹がもうじきやって来ます。来週の月曜日（8月1日）の朝に江府に到着するのですが、会えるのを大変楽しみにしているところです。



8月の本棚

～町立図書館より～

♪江府町立図書館♪開館時間

平日 8:30～19:00

土日祝 8:45～17:30

TEL 75-2005

夏休み特集！その①

自由研究特集



夏休みの自由研究、進んでいますか？ テーマが決まらない・・・テーマは決まっているけれど、もう少し資料が欲しい・・・そんなときは、図書館でいろいろな本を開いてみましょう。きっとヒントが見つかりますよ！

○図鑑

ニューワイドずかん百科
なんでも！いっぱい！こども大図鑑

○自由研究についての本

自由研究わくわく探検大図鑑
理科の自由研究ヒント集
やってみよう！夏休みの自由研究



○実験の本

キッチンでかんたん実験120
かんたん実験＊理科のタネ

○その他

国別大図解＊世界の地理
絵本＊日本女性史
たくさんのふしぎ傑作集・・・など



夏休み特集！その②

ホラー特集



夏といえば、背すじがぞぞ～っと涼しくなる怪談！ こわい話、妖怪やおばけが出てくる本を特集します。こわくないおばけの本もあるので、こわいのが苦手な人はこちらをどうぞ。



○ホラー小説（一般）

屍鬼／小野不由美

○こわい話の本（YA・児童書）

閉じた本／ギルバート・アデア
魔夜妖一先生の学校百物語／魔夜妖一
小泉八雲のこわい話／小泉八雲



○かわいいオバケの本

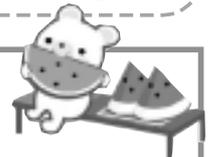
オバケちゃん／松谷みよ子
おばけのアッチ／角野栄子

○オバケの絵本

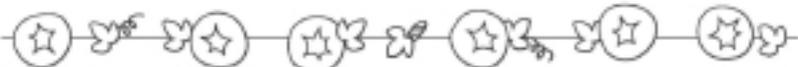
おばけパーティー／ジャック・デュケノフ
こわ～いはなし／せなけいこ・・・など



特集は、1F 児童図書コーナーに展示中♪



《8月31日(水)まで》



農業委員会だより

江府町農業委員会委員が決定



任期満了に伴う江府町農業委員会委員選挙が、七月五日に告示され、選挙定数十名に対し、立候補者十名であったため、無投票で当選となりました。

また、鳥取西部農業協同組合・伯耆農業共済・江府町土地改良区・江府町議会から各一名の委員推薦があり、四名を加えた計十四名が、新たな江府町農業委員会委員に決まりました。

会長あいさつ

江府町農業委員会
会長 川上 博久

このたび、図らずも会長にご指名いただきました。誠に微力ながら江府町農業の発展のため、委員一丸となって頑張りますので、皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

さて、わが国の農業・地域を取り巻く環境は、非常に厳しいものがありますが、地域に活力を取り戻し、農地と担い手を守り、力強い農業基盤を作ることが急務と考えます。意欲ある後継者など担い手を育成・確保することも必要であり、農業をより魅力あるものにしていかなければなりません。

私たち農業委員会委員一同地域の世話役として農家の皆様と一緒に、農業発展のため一生懸命活動してまいりますので、お気軽に声をかけてください。

最後に、皆様方の益々のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。あいさついたします。

七月二十日に初会議が開かれ、会長に川上博久さん（本一）、職務代理者に加藤寛治さん（池の内）が選ばれました。任期は三年間で、江府町の農業振興に尽力されます。（一）内は担当地区



うだ たもつ
宇田川 保さん
(一旦・新道・武庫・宮の前・半ノ上・荒田)



ながお たもつ
長尾 保さん
(大河原)



かとう かんじ
職務代理者
加藤 寛治さん
(池ノ内・尾之上原・日ノ詰・深山口)



かわかみ ひろひさ
会長
川上 博久さん
(江尾本町1丁目～4丁目、新町1・2丁目)



いしはら かずお
石原 一男さん
(佐川・柿原)



まつばら けんじ
松原 憲治さん
(下安井・洲河崎)



しみず たてき
清水 干城さん
(吉原・西成・袋原)



さとう まこと
佐藤 誠さん
(貝田・杉谷)



たにぐち いちろう
谷口 一郎さん
(小原・美用)



おくら たかし
大倉 孝士さん
(宮市原)



おぐら まさふみ
小椋 理史さん
(御机・笠良原・栗尾)



かみ umeo
上前 梅夫さん
(本町5丁目・小江尾・大満・久連)



いちむら はちろう
一二三 八郎さん
(助沢・下蚊屋)

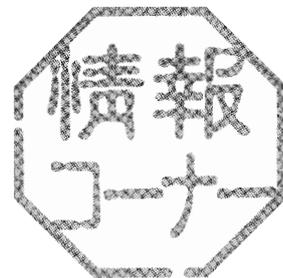


かわかみ ていや
河上 貞也さん
(宮市)

8月の農地相談会
お気軽にご相談ください。
◎相談日 平成23年8月30日(火) 午前1時30分から
山村開発センター

農業委員会総会 (7月)
審議案件は、全て承認されました。
1) 農用地利用集積計画(案)について 4件
2) 農地法第3条所有権移転許可申請について 1件
3) 農地法第4条転用許可申請について 1件

お問い合わせ 農林課・農業委員会 (電話75-3222)



INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....INFORMATION.....

平成23年度 計量器定期検査

商取引や証明上の計量に使用する特定計量器（※）は、2年に1回、県が実施する定期検査を受けなければなりません。

○検査日時：平成23年9月13日(火)午後1時～午後3時

○場所：江府町運動公園総合体育館

○検査手数料：当日現金で納入

※特定計量器の例

農産物の直販や製品の出荷等、病院等で使用する計測器など

【問合せ先】

産業振興課 電話75-3222

鳥取県くらしの安心推進課 電話0857-26-7601

関西圏から帰省中の皆さんへ 奥大山江府町関西交流会の開催

関西圏にお住まいの江府町出身の皆さん、是非ご参加ください。

○日時：平成23年10月16日（日）

（受付）午後0時30分～午後4時

○場所：大阪弥生会館（大阪市北区芝田2-4-53）

電話：06-6373-1841

○内容：総会および親睦会（会費6千円）

【問合せ先】

産業振興課 電話0859-75-3222

NHK学園 生涯学習通信講座 受講者募集中！

NHK学園では、趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で、新しい趣味・スキルを身に付けてみませんか。

まずは、無料の案内書をご請求ください。

○名称 生涯学習通信講座

○概要 主な講座：俳句、短歌、川柳、書道、写経、絵手紙、古文書、漢方薬膳、ハングルなど

○受講期間 3か月から1年（講座によって異なります）

○募集対象 一般（どなたでも受講できます）

○申込方法 ご請求により案内書（無料）をお届けします。電話・ファックス・ホームページから申込。

○受付期間 通年申込み受付しています。

【問い合わせ先】

NHK学園 広報・学習支援センター

電話042-572-3151 ファックス042-574-1006

ホームページ：<http://www.n-gaku.jp/life>

◎案内書請求フリーダイヤル：0120-06-8881

土地境界に関する無料相談会

鳥取県土地家屋調査士会では、無料相談会を実施します。お気軽にご利用ください。

○日時：平成23年9月10日（土）

午前9時から午後4時まで

○場所：米子市文化ホール2階研修室

○内容：土地・建物の表示に関する登記や土地の境界に関する相談

『暮らし、なんでも相談』

鳥取県の八士業団体連絡協議会では、無料相談会を実施します。お気軽にご利用ください。

○日時：平成23年10月15日（土）

午前10時から午後4時まで

○場所：倉吉駅 エキパル倉吉

○内容：土地家屋調査士、社会保険労務士、弁護士、公証人、司法書士、税理士、行政書士、不動産鑑定士の専門家が無料で相談に応じます。

○問合せ先：鳥取県土地家屋調査士会事務局（電話0857-22-7038）

行事あれこれ

8月

都合により、日程が変更される場合があります。

9月

日曜日	行事名	場所	時間
15月	地デジ臨時相談	防災・情報センター	8:30~17:15
16火			
17水	江尾十七夜	江尾地内	14:00~
18木	もの忘れ外来 広域隣保活動陶芸教室	江尾診療所 創作館	受付 13:00~16:00 19:00~21:00
19金	地デジ臨時相談 ぼちぼち倶楽部 広域隣保活動陶芸教室 明道児童館夏休みあさがお教室人形劇観劇 公民館講座（フラダンス）	防災・情報センター 総合健康福祉センター 創作館 米子市淀江 防災・情報センター	8:30~17:15 13:30~15:30 19:00~21:00 9:00~12:20 14:00~15:30
20土			
21日			
22月	町民野球大会 公民館講座（墨彩画） 夏休みこども講座（声で砂絵を描こう）	運動公園総合グラウンド 防災・情報センター 防災・情報センター	19:00~ 13:30~15:30 13:30~15:00
23火	地デジ臨時相談 ふれあいデー 人権同和教育こどもたんぼ学級(第3回) 人権同和教育講座たんぼ学級(第3回) 公民館講座（写真）	防災・情報センター 子供の国保育園 江府小学校体育館 防災・情報センター 防災・情報センター	8:30~17:15 10:00~11:30 10:00~12:00 19:00~20:30 13:30~15:30
24水	公民館講座（樹脂粘土）	防災・情報センター	13:30~15:30
25木	江府中2学期始業式 ふれあいデー 明德学園 公民館講座（ヒップホップ）	江府中学校 子供の国保育園 防災・情報センター 防災・情報センター	10:00~11:30 9:30~15:00 19:00~20:30
26金	地デジ臨時相談 公民館講座（いけばな）	防災・情報センター 防災・情報センター	8:30~17:15 19:00~20:30
27土	第12回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭夏季大会 広域隣保活動手芸教室 広域隣保活動カラオケ教室 ゴルフ教室 公民館講座（和紙折り紙）	米子市、境港市 本町五丁目集会所 本町五丁目集会所 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部 防災・情報センター	28日まで 13:30~16:00 19:30~22:00 15:00~17:00 13:30~15:30
28日			
29月	江府小2学期始業式	江府小学校	
30火	ふれあいデー 農地相談会	子供の国保育園 山村開発センター	10:00~11:30 13:30~16:00
31水			

日曜日	行事名	場所	時間
1木	もの忘れ外来 ふれあいデー 歯科健診・フッ素塗布	江尾診療所 子供の国保育園 総合健康福祉センター	受付 13:00~16:00 10:00~11:30 受付 【年長・年中】 13:00~13:30 【年少・未満・未就園児】 14:00~14:30
2金			
3土	広域隣保活動パソコン教室	本町五丁目集会所	14:00~16:00
4日	江府中体育大会 ゴルフ教室	江府中学校 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部	15:00~17:00
5月			
6火	ふれあいデー	子供の国保育園	10:00~11:30
7水	人権同和教育講座たんぼ学級(第4回)	防災・情報センター	19:00~20:30
8木	ふれあいデー 家族の会 広域隣保活動生花教室 公民館講座（ヒップホップ）	子供の国保育園 総合健康福祉センター 本町五丁目集会所 防災・情報センター	10:00~11:30 10:00~12:00 19:00~21:00 19:00~20:30
9金	ぼちぼち倶楽部 公民館講座（いけばな）	総合健康福祉センター 防災・情報センター	13:30~15:30 19:00~20:30
10土	広域隣保活動パソコン教室	本町五丁目集会所	14:00~16:00
11日	広域隣保活動囲碁教室 ゴルフ教室	本町五丁目集会所 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部	9:00~12:00 15:00~17:00



ありがとう 「愛の献血」！



7月25日に全血献血を行いました。来場参加者57名のうち、41名の方から「愛の献血」をいただきました。このたびの献血では、例年以上にたくさんの町内企業や個人のご協力をいただき、感謝申し上げます。

＝献血に協力いただいた事業所（順不同）＝

- ☆サントリー天然水奥大山ブナの森工場
- ☆日本通運米子支店サントリー奥大山事業所
- ☆鳥取西部農業協同組合江府支所
- ☆江尾貨物自動車(有) ☆宍浜本組
- ☆株かわばた ☆介護老人福祉施設あやめ
- ☆江府町役場

●広域隣保活動・児童館事業の参加希望者は、本五集会所(75-2624)へ連絡して下さい。

ハローワークから求人情報

●求人情報・採用に関する事などは米子公共職業安定所根雨出張所(電話72-0065)へ連絡して下さい。

ハローワーク根雨では、仕事に関する相談をお受けします。お気軽にご相談ください。

江府町人権同和問題啓発標語

江府小学校3年 安田翔也 「いじめ」はね しても されても かなしいよ
江府小学校3年 木谷 彰 大事だよ 注意のできる そのゆう気

学校名、学年は応募があった平成22年度時点で掲載しています。

人の動き

7月届
(敬称略)

◎ご結婚を祝します

梅林 徹) 武庫
米谷 恵理) 大山町から

◎お誕生おめでとう

(住所) (氏名) (性別) (保護者)
宮の前 船越 優真 男 貴紀

◎ごめい福を祈ります

(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
小江尾 長尾満喜江 75歳 本人
久 連 関内 照子 87歳 崇利
池の内 加藤 好枝 100歳 自伸
下安井 加藤 久美 84歳 敦啓

ご 寄 付

社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

(7月分) 敬称略

◎見舞い返しとして

荒 田 藤原 幸子 本人退院
荒 田 阿部 朝親 母鶴代退院

◎香典返しとして

久 連 徳岡 秀介 母定子死去
小江尾 長尾 顕次 妹満喜江死去
久 連 関内 崇利 母照子死去
池の内 加藤 自伸 母好枝死去
本町一 安田 和男 子公有死去
下安井 加藤 敦啓 母久美死去

■お詫びと訂正■

先月号の広報こうふ「ご寄付」欄に誤りがありました。関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。(敬称略)

23頁 ご寄付 ◎香典返しとして

(誤) 遠 藤 忠
(正) 加 藤 忠

江府町成人式について

江府町成人式は、来年(平成24年)1月に実施いたします。

◎平成24年1月8日(日)

新成人のみなさんの出席をお待ちしています。

交通死亡事故ゼロ継続日数

2,001日 (8月1日現在)

火災ゼロ継続日数

43日 (8月1日現在)

町の人□ 3,465人(+1)

男 1,617人(+4)

女 1,848人(-3)

世帯数 1,135世帯(+1)

7月末現在()は前月比

児童生徒の皆さんへ

第64回全国植樹祭大会ポスター原画コンクール及び 平成24年用国土緑化運動・育樹運動ポスターコンクール 原画募集

第64回全国植樹祭大会テーマ

かん もり みどり ゆた 感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ

平成25年春、鳥取県で開催される全国植樹祭の大会テーマにふさわしく、豊かな自然環境を築くため国民・県民みんなで参加する森づくり運動、緑を守り育てる心を育むための絵を募集します。

◎内容・規格

- ① 図柄は自由ですが、上記大会テーマを表し、植樹及び森林・樹木の保護・保育又は環境緑化意欲を強調したものであること。
- ② 画材はクレヨン、パステル、アクリル、水彩用絵の具とし(貼り絵を含む)、他の絵を汚損するおそれのある油絵の具等は用いないこと。なお、貼り絵の場合には、確認用の原画カラー写真(サイズは原画の1/2以上)を添付すること。
- ③ 原画には文字を挿入しないこと。
- ④ 創作に限る。
- ⑤ 使用する用紙は画用紙(ケント紙を含む)又は紙製ボードで、サイズはB3判(縦51cm、横36cm)を原則(ただし、特別の理由があれば、四つ切(縦54.5cm、横39.4cm)でも可)とし、縦画(縦長)とすること。なお、パネルは用いないこと。
- ⑥ 用紙の裏面には、画題、都道府県名、学校所在地(郵便番号、電話番号を付記すること)、学校名、学年、氏名を明記し、ふりがなをつけること。また、制作の意図を簡潔に記載すること。

◎応募資格

鳥取県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の児童生徒の皆さん

◎募集期限

平成23年9月30日(金)(必着)

応募は学校単位とし、作品は学校に提出してください。

【お問合せ先】

第64回全国植樹祭鳥取県実行委員会事務局
県庁 森林・林業総室 全国植樹祭準備室内
〒680-8570 鳥取市東町1-220
電話：0857-26-7648
e-mail：shokuzyu1@pref.tottori.jp

緑の羽根募金 23万円

5月に学校、職場、自治会などで協力いただきました、緑の羽根募金が、236,682円集まりました。ご協力ありがとうございました。

この還元金で江府中学校、江府小学校の花壇等植栽事業を行い、環境美化に努めます。

今月の国民年金

納付期限

8月分

平成23年9月30日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払いください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

《8月の納税は》

- ・町県民税2期
- ・国民健康保険税3期
- ・介護保険料3期
- ・後期高齢者医療保険料2期

納期限は8月31日(水)です。
(口座振替は8月31日)



『笑顔っていいなあ。』



はきものをきちんと
そろえましょう

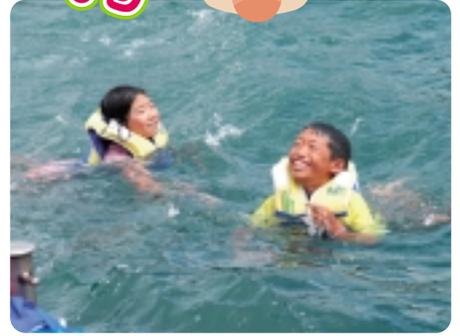


皆さんの笑顔に出会った時、カメラのファインダー越しに、撮ってる自分も思わず微笑んでしまいます。

笑顔っていいですね。不思議です。

何となく心が和んできます。何となく力がわいてきます。

皆さんにも、笑顔のお裾分けをします。



江府町 明るい家庭づくりのしおりから

町長後記

七月十七日、鳥取県消防ボ
ンブ操法大会が鳥取市で開催
され、一分団が二連覇達成を
しました。

昨年は、三年毎に開催され
る全国大会の年であり、この
大会を制し、全国大会でも日
本一となりました。

今年には指揮者以外、新入団
員を含めた新チームで臨みま
した。今年も「優勝して当然」
という周囲の目が注がれるな
か、安定した操法を披露しま
した。

選手の皆さんには大きな重
圧となっていたことでしょう。
個々の高い技術力に加え、関
係各位とのチームワークがさ
らに加わっての勝利でもある
と感じました。

翌十八日の早朝は、女子サ
ッカ一の決勝戦で、日本は、
過去一度も勝ったことの無い
米国を下し「世界一」となり
ました。日本チームの粘り強
さ、勝負強さの陰には、技術
力とチームワークがあった、
と評論家が話していました。

町民の皆さんとチームワー
クを高め「小さくても輝きの
あるまちづくり」を推進して
まいります。



発行／江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475
TEL (0859) 75-3223 FAX (0859) 75-2389
ホームページURL : <http://www.town-kofu.jp/>

編集／町民生活課 印刷／富士印刷(有)